

<個別案件確認表（組織委員会）>

組織委員会担当確認年月日 2019年8月28日

東京都作業部会確認年月日 2019年9月5日

事業名 コントラクターの採用

案件名 大会会場における IT 機器運用保守に関する調達

確認の視点		組織委員会の見解	備考
経費の負担が平成29年5月31日の合意の考え方に基づくものであること		<ul style="list-style-type: none"> 大枠合意に基づき、本件については、組織委員会・国・都が分担することとなっている。 	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること		<ul style="list-style-type: none"> 合意のとおり、大会用システムの整備を実施する役割は組織委員会が担うこととなっている。 大会会場における IT 機器運用は大会運営に直結するものであり、多数のステークホルダーとの調整が必要とされることから、組織委員会が一括して執行した方が効率的かつ確実に事業執行が可能である。 	
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）等の観点から妥当なものであること	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 開催都市契約運用要件及びオリンピックゲームズガイドにおいて定められている。 	<ul style="list-style-type: none"> HCC-OR TEC07,TEC08 OGG 2.1.2,3.1.3
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> 大会会場における IT 機器運用保守に関しては、各会場で利用する大量の IT 機器（PC、サーバ、プリンタおよびそれらの周辺機器）の設置・運用・撤去、動作確認テスト、障害対応などの運用保守業務が必要となる。この業務が複数会場で同時進行するため、数百人規模の技術者・マネージャを確保する必要がある。 これらの人材は、大量に確保したうえでテストイベントやテクニカルリハーサル*を通して業務に習熟させる必要があり、組織委員会が早期に確保のめどをつける必要がある。 <p>※ テクニカルリハーサル：TEC FA として、ほぼ本番体制でテクノロジー全体の運用を行うリハーサルイベント。 2020年3月および5月に、2回実施予定。</p>	

	納 得 性	<ul style="list-style-type: none"> IT 機器運用保守業務とは、各会場への IT 機器の設置・運用・撤去、動作確認テスト、機器保全（盗難対策、雨風からの防御を含む）、消耗品補充・交換、障害対応、問合せ対応、稼働状況のチェックなどを行うため、と英語の手順書に従って IT 機器の設置を行うスキルが求められる。 	
その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること	<ul style="list-style-type: none"> 本件は、平成 29 年 5 月 31 日の合意に基づき、公費負担の対象としているものであり、適切である。 		

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。